

沖縄県のがん対策予算

H27.4.15現在

(単位：円)

	事業名	平成26年度 当初予算	平成27年度 当初予算	増減額	財源	事業概要等
予防対策	たばこ対策促進事業	1,041,000	975,000	△ 66,000	国1/2	未成年の喫煙防止等に関する普及啓発の実施 タバコの健康影響に関する講演会等の開催、チラシ、パンフレット等による普及啓発
	肝炎治療促進事業費	66,976,000	98,712,000	31,736,000	国1/2	B型・C型ウイルス性肝炎治療にかかる医療費の一部助成を行い、肝炎患者の治療を促進することにより、将来の肝硬変、肝がんの予防を図る。
がん検診登録策	女性のがん検診啓発普及等事業費	1,140,000	1,109,000	△ 31,000	県単	乳がん、子宮がん等の女性特有のがんについて、普及啓発を行いがん検診の受診向上を図る。 女性のがん検診分科会を開催し、検診の精度向上及び検診受診促進等の検討
	がん予防対策推進事業 (※がん検診等管理事業の後継事業)	12,983,000	13,136,000	153,000	県単	がん予防対策の効果的な推進を図るため、がん検診等管理事業(地域がん登録事業・がん検診事業の適切な実施に向けた協議会の設置)とがんのリスクを高めるアルコール対策を実施
医療提供体制整備	がん診療連携拠点病院補助金 (那覇市立病院・県立中部病院)	20,348,000	20,348,000		国1/2	国が指定するがん診療連携拠点病院が行う医療従事者研修事業、相談支援事業、情報提供事業等を対象に補助金を交付する。
	地域がん診療病院補助金 (宮古病院)	4,000,000	8,000,000	4,000,000	国1/2	国が指定する地域がん診療病院が行う緩和ケア、相談支援、地域連携等基本的がん診療のさらなる均てん化を図るため、補助金を交付する。
	支援病院補助金 (八重山病院・北部地区医師会病院)	8,866,000	8,000,000	△ 866,000	県単	北部・八重山医療圏について、中核となる県立病院等に補助金を交付し、がん診療連携拠点病院と連携したがん医療体制の推進を図る。
	専門人材育成確保事業(※平成26年度で廃止)	4,500,000		△ 4,500,000	地域医療再生基金	国立がんセンター等で実施される緩和ケア指導者研修会、マンモグラフィ読影医更新研修等を受講する専門医への旅費の補助を行った。事業周期到来のためH26に終了
	訪問看護支援事業	5,000,000	7,551,000	2,551,000	地域医療再生基金	訪問看護ステーションの看護師への負担が大きく、経営効率が悪いといった状況を打開するため、事務作業の効率処理、人員不足に対する求人募集支援、新規利用者・家族からの相談受付等を行うコールセンターを設置する。
	沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センター設置事業	4,888,000	4,978,000	90,000	地域医療再生基金	在宅医療従事者の人材育成や在宅緩和ケア地域連携クリティカルパスの普及、在宅医療・緩和医療・がん医療の現状把握と改善の分析結果のフィードバックを行う。
がん患者支援対策	がん医療連携体制推進事業	5,490,000		△ 5,490,000	県単	※「がん患者等支援事業」に増額して、事業を1本化
	地域統括相談支援センター設置事業	8,440,000	8,440,000		国1/2	日本対がん協会が作成したピアサポーター養成プログラムを用いてがん患者等関係者を対象とした研修会を実施する。また、地域統括相談支援センターにおいてがん患者等関係者の経験を活かした相談支援を行う。(琉球大学への委託事業)
	がん患者等支援事業	4,000,000	12,000,000	8,000,000	国1/2	地域のがん経験者と連携した相談会の実施等が情報提供体制及び相談支援体制の強化を図る。(琉大病院がんセンターへの委託事業) がん患者へ配布する「地域の療養情報：おきなわがんサポートハンドブック」の編集印刷製本等を行う。
	沖縄県がん対策推進計画中間評価事業		12,000,000	12,000,000	県単	沖縄県がん対策推進計画の中間評価を行う。
	合計	147,672,000	195,249,000	47,577,000		

